



ワークシート 解答例

- (1) 米国などで住宅需要が高まったため。
- (2) 受注増に原木の仕入れが追いつかなくなった製材会社(らが加盟する木材工業協同組合)の要請に応じて、白糠町が町有林の間伐の開始を繰り上げて、間伐材を組合に出荷したこと。
- (3) 原木を乾燥させる機材や、伐採のための人材が不足していること。

解説

- (1) コロナ禍で落ち込んでいた住宅建築需要の急速な回復による木材の高騰を「ウッドショック」とよんでいる。
- (2) 官民(=官庁と民間)とはこの記事では、白糠町と町内の製材会社(または白糠木材工業協同組合)のこと。道産材の需要の急増を産業拡大のチャンスととらえた町が、仕入れが困難になった製材会社の要請に応じて町有林の間伐を早め、出荷して需要に対応した連携を指して「官民連携」といっている。
- (3) 3段目に、「伐採には手間がかかり計画量を急に増やすことは難しい」とあることや、最後の一文に「原木を乾燥させる機材の導入や人材確保で行政の支援が必要」とあることから考える。